

図書館

今月のおすすめ本

テーマ「あたたまる」



1 ずっと、だいすき。
箱崎なつみ／企画・協力
ぬいぐるみ専門病院で治療を受けたぬいぐるみたちの写真集。持ち主との素敵な関係に心温まる一冊です。

2 毎日食べたくなる絶品鍋
大庭英子／著
寒い日にはやっぱりお鍋。定番から変わり種、鍋に添えたい小皿まで、毎日食べたくなるレシピが満載です。

3 だんろのまえで
鈴木まもる／作・絵
暖炉の火をながめているぼくと動物たちのやり取りに、あたたかく前向きな気持ちになる絵本。

4 かぼちゃスープのおふる
柴田ケイコ／作
ある寒い日に3匹が見つけたお風呂。でも、ここのお風呂はどこか不思議で…。ほっこりユーモアのある絵本。

年 末 年 始 のお知らせ

年末年始休館

12月28日(日)～1月5日(月)

休館中の本や雑誌の返却は、ブックポストをご利用ください。大型絵本や紙芝居、DVD、CD、相互貸借本は、図書館が開館してからカウンターに返却をお願いします。

中央図書館 ☎0968(25)1111
七城図書館 ☎0968(25)1580
旭志図書館 ☎0968(25)3332
泗水図書館 ☎0968(25)1115

休館日

月曜日

※七城・旭志は日も休館

公民館

前期に開催した講座を紹介します

●第4回さわやか大学(全8回、中央公民館)

菊池女子高校の生徒と、さわやか大学受講者による「スマイル交流会」を開催しました。今回は、世代を超えて楽しめる2つのプログラムとして、eスポーツ体験とビーズアクセサリー作りを実施。

eスポーツは、生徒と受講者がチームを組み、白熱した対戦に歓声と笑いが絶えませんでした。ビーズアクセサリー作りでは、教え合いながら作業に夢中になり、完成したアクセサリーを手に笑顔が広がりました。

年齢の垣根を越えた交流を通して、参加者同士が新たなつながりと元気を感じるひとときとなりました。



●スマホ活用【アンドロイド編】講座(全3回、中央公民館)

基本操作から一歩進んで、写真の整理やキャッシュレス決済、地図アプリケーションの活用などを学びました。受講者からは「便利な機能を知って世界が広がった」「少しでも使えるようになって良かった」といった声が寄せられました。生活に役立つ知識を身につけ、スマートフォンをより楽しく使うきっかけとなりました。



●子どもキクロス教室(全5回、中央公民館)

菊池の魅力体験する全5回のプログラムです。第1回は、わいふ一番館で郷土の歴史に触れ、第2回は龍門ダムでカヌーに挑戦。第3回は地元の果物でスイーツやジュース作り、第4回は新聞アートで自由な発想を形にしました。最終回は聖護寺で座禅体験。心静かに自分と向き合う貴重な時間となりました。地域の良さを改めて感じる充実した教室でした。



中央公民館 ☎0968(25)1672
七城公民館 ☎0968(25)1580
旭志公民館 ☎0968(25)3332
泗水公民館 ☎0968(25)2028



ホームページ

七城短歌会 10月詠草

秋深み阿蘇谷の弥陀雲海を寄せて五岳の涅槃をつくる
鞍岳の峰より出でし名月の金色歓喜の思いを満たす
ご飯より麵かパン食増えてゆく値上がる米価に根を上げ消費者
涵養の田に立ちつくす白鷺の地下水足るやと気にかけるごと

緒方 正俊
佐々 重弘
井藤 和俊
渡辺 光夫



撮影：広報(令和7年10月)

菊池短歌会 10月詠草

この世界の真ん中語る外交のニュース聞きつつ庭の草引く
誰彼無く一天自尊の時あらば吾に諸々の福よ来たれよ
目覚めては朝の落ち葉を掃きて書く楷書のがみは青きインクに
柘榴の実が真っ赤なボールに見ゆる昼異郷にあらず他家の庭にて
ドジャースが勝っているらしテーブルをたたいて夫の吠える声する

小堀 久男
中川 愛子
怒留湯健蓉
山田 博
安藤 則子

「里」短歌会 10月詠草

いつの間にわれのベッドに寝入りし孫言いたいことを抱いたままに
秋高く広がる空に体育祭なほも煌めく残月のあり
うつうつも夫の窓外鳥が舞う燦る心に翼がほしき
来春は孫小学児ランドセル贈られ嬉しじいじいも嬉し
朝朝の犬の散歩の顔なじみ声かけあつて癒されおりぬ

坂本 玲子
宮本 淑子
岩本サヨ子
田中 遥子
緒方 悦子

万句のふるさと菊池(令和6年度)

第21代菊池重朝公が行ったとされる「菊池万句」にちなみ、市教育委員会が県内や姉妹・友好都市の小中学校から俳句や短歌を毎年募集しています。令和6年度の入選作品の一部を紹介します。
※学年は当時

【俳句の部】優良賞

ドンとなるころがおどるあかはなび

手がりして秋を感じる穂の香り

金木犀ふわっと甘く薫りけれ

ほんごうちはる(泗水小1年)

武藤希実(菊池北小5年)

坂本菜理(旭志中3年)

ひまわりが日の出を待ってまっすぐを
見ていた目線を上に向けてる

出口 遙(七城小6年)

旭志文芸教室俳句の会 10月詠草

琥珀色透き通るよな秋の月
過疎の路木立覆いて葛の花
秋茄子や揚げて紫紺の艶を増す
曾孫生れ命輝く夏便り
推敲を重ねて秋の句会かな

藤本けい子
水上 玲子
森 容子
芹川 蓉子
中尾ヨシコ

万句の里俳句会 10月句会

皿の上一直線の秋刀魚かな
眼が合うて微笑む宮司秋祭
草木伸び秋の狭庭の変わり果て
朝一番小鳥来てゐるうれしさよ
鹿に合ふ朝のしじまの棚田道

吉田 和弘
赤星智恵子
宮本 敏子
中路 郁子
浦田 多恵

入会希望など詳しくは、
それぞれの句会や歌会
にお尋ねください。

「里」短歌会 木原 ☎0968(24)0776
菊池短歌会 安藤 ☎0968(25)4285
七城短歌会 佐々 ☎0968(24)3761

万句の里俳句会
旭志文芸教室俳句の会

井芹 ☎090(1342)2151
中尾 ☎0968(37)2578